

ワーグナー

とんでもない、これまで流行していた生産法は、あれはくだらぬ茶番だとわれわれはいうんです。生命がそこから発してきた微妙な結合点だとか、体内から迫りだしてきて、遣ったり取ったりして、自分自身の姿を刻みつけ、まず身近なものを、つぎには縁遠いものを取り入れるように定められている、あの優しい力などはもうその地位から退けられました。動物などは今後もああいふことを楽しむかもしれないが、いやしくも偉大な天分を享けている人間たるものは、将来もつとずっと高尚な源から生まれなくちゃなりません。

出来ますよ。塊りが動いて澄んでくる。

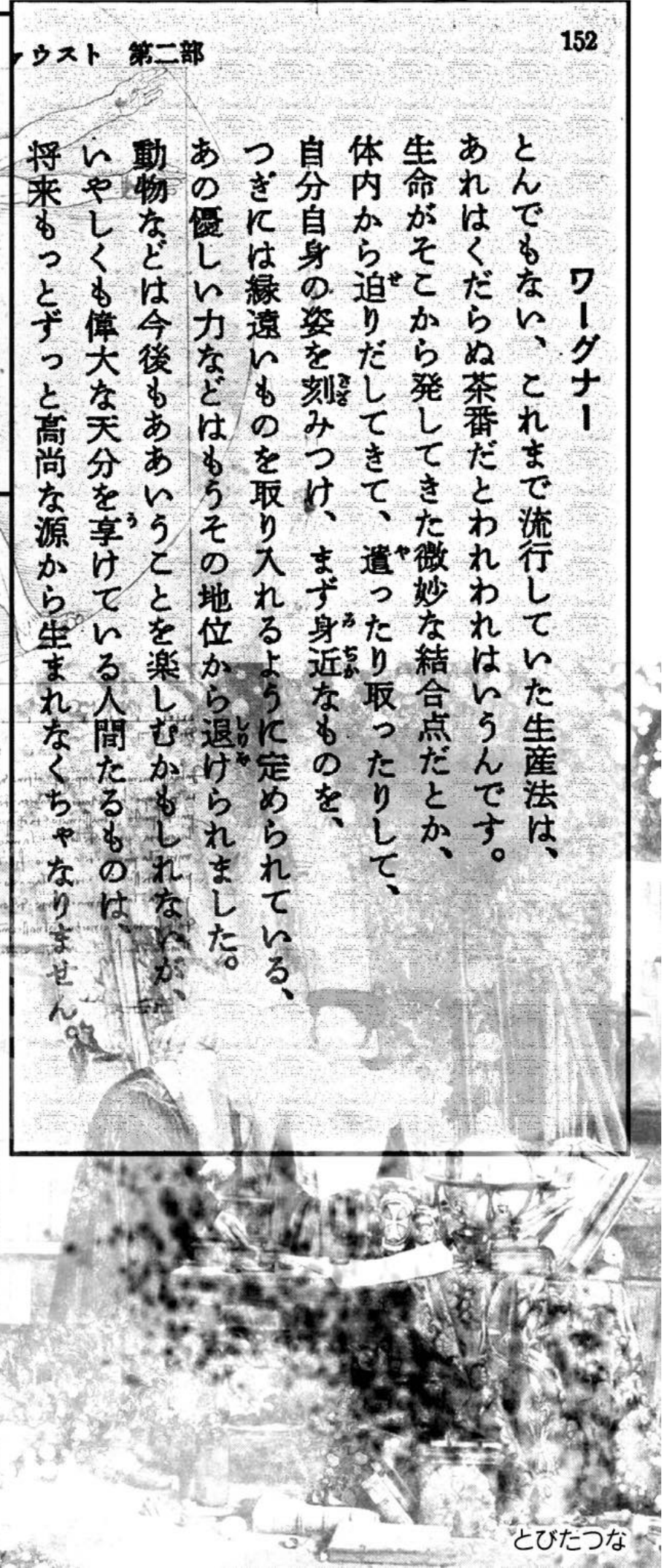
これで確信がますます強くなります。

つまり自然の神秘として讃えてきたことを、

われわれが悟性の力であえてやってみよう、

そして自然が従来有機的に組成したものを、

われわれは結晶させて造ろうというわけです。





デートなび的
レポートします

トヨタ産業技術記念館
レポートです



ホームクルスです



初音ミクですーす



名鉄栄生駅から徒歩5分
産業技術記念館
(トヨタテクのミュージアム)



そして
着いた



駅から近くて
いいですね

注：ホムンクルス

今回のちるどりけのテーマ、
ヒューマンノイトらしいわよ



あれはミク、
あれは……!

発第だ
見一ヒューマンノイト!?

豊田佐吉 (とよださきち)

遠江国山口村(現・静岡県湖西市)の農家に生まれた。小学校を卒業後大工になり、発明の心が芽生える。1890年(明治23年)に東京での内国勸業博覧会にて外国製織機的设计を参考にして「豊田式木製人力織機」を発明。この「木製人力織機」は安価な木を多用して当時まだまだ高価だった金属類は必要最小限に抑えた為、当時主流だった外国産の機械より一桁安い価格で瞬間に拡販した

(この無駄を抑える発想は後の『トヨタ生産方式』の原点となる)

---wikipedia

それはともかく

紡織の歴史と技術のコーナーを進めば、
自動車の製造過程やTOYOTA式
生産法の紹介等、
好きな人にはたまらない内容

紡機 (複)

は、1769年イギリスのアークラ
で実用化した。水車動力を利用
に、工場製による紡績業が発展する

あら
イギリスの機械の
展示もあるのね。
舞踏会はどこかしら。

紡織産業は重宝な
命の宝庫も
紡織革命の発展を
産業革命の発展を
位置した佐田も
深透な連続関係も

あはれ

ところでミク、
どうして映像画像
ばかりなんだい



だつてこれ、
ヒューマノイド
じゃん
ミク、あつたまいー。



ボルトの定量取り出し
Fixed-Quantity Bolt Dispenser

ミクは ごういんに テーマにこじつけた!



なお、産業技術記念館
では産業革命の申し子で
ある蒸気機関車の実演が
行われるが

イケメンが
FOYODA車で
アタシをドライブに
誘うってのはどう？

今回は時間が合わず
見れず。

あんた鉄ちゃんだったの？

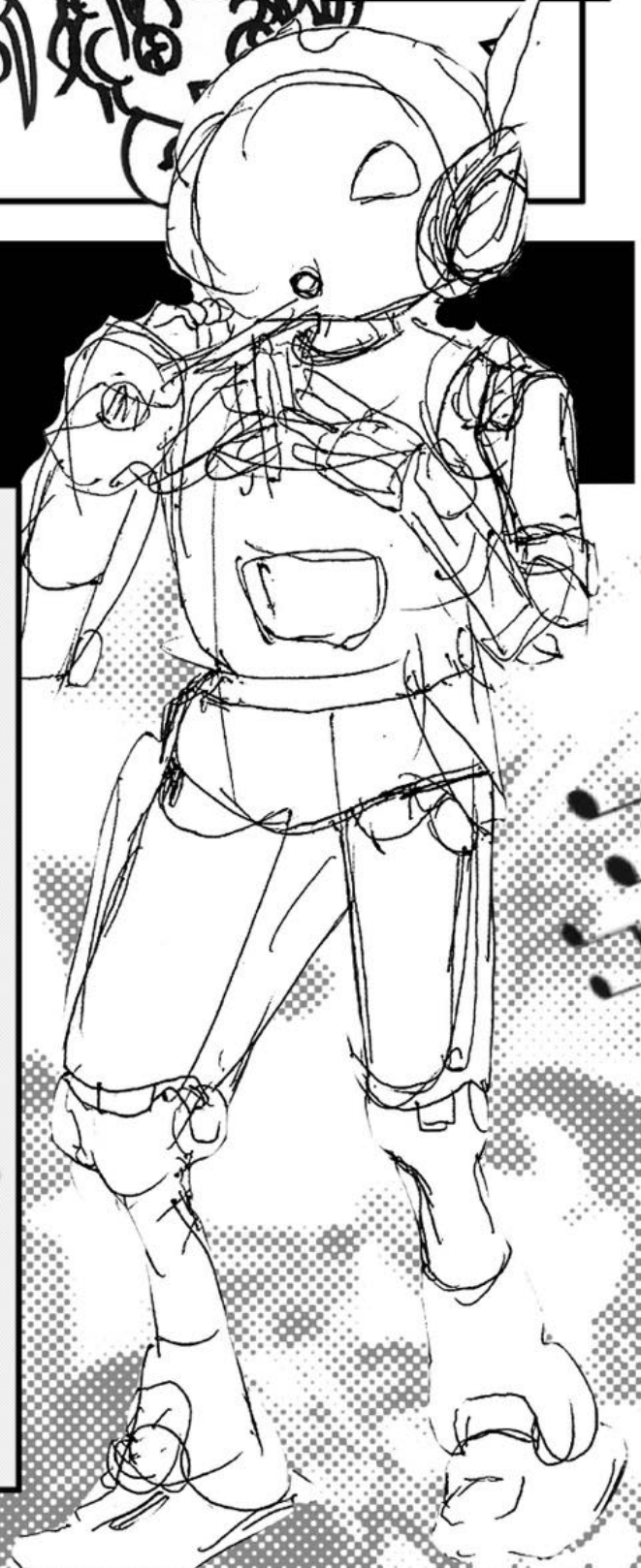
しかし今回の
メインはこちら

トヨタ・パートナー・ロボット！

アトム
演奏してるー！

なんと人間用の本物の
トランペットをロボットが
生演奏してくれます。

SUGEEEEEE



TPRまめ知識♪

この唇が、人間に近い形で作られており、演奏に必要な震えを再現します。

てことは

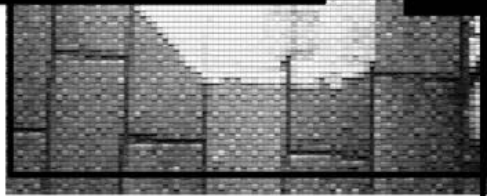
ばそん…もお、
かんなキス…

また人工肺をもち、空気を唇まで送り出す。
そして複雑な運指をこなす器用な指。

この技術なら必ず
リアルタッチだし
kiki!!
Euphony

お…お!
神よ!

帰路
テクノミュージアム→名古屋駅

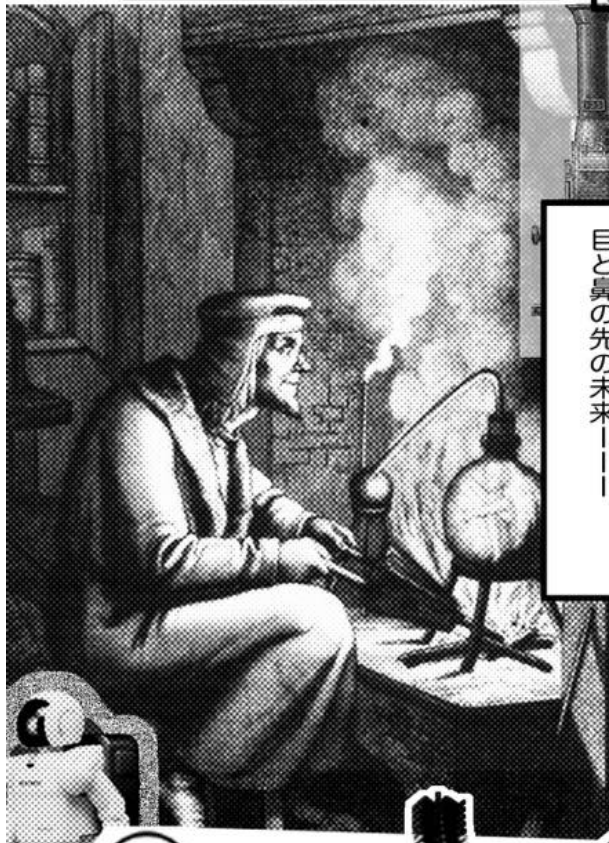


何シケてんのよ

・・・うん



結構楽しかったわね



中世錬金術師が僕を夢想したが、
それももはや
目と鼻の先の未来——



手先の代用「OO」であった
産業機械は、もはや
人間の代用も可能となつて
きている。

それは
ともかく

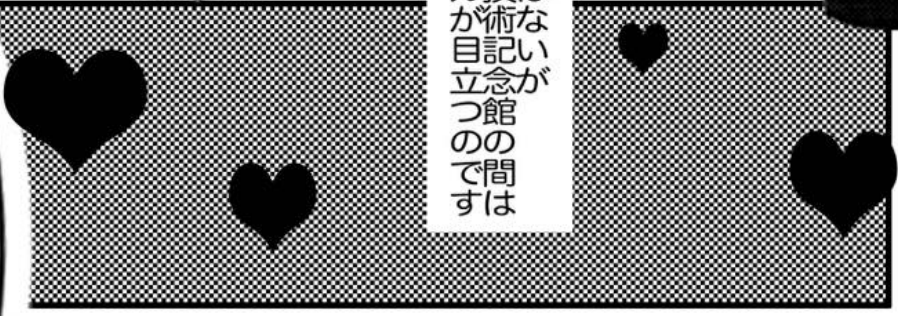
なにかんか この街の 多風俗店 ねん？

ラブホ

大人のおもちゃ

ヘルス

風俗店というほどでは
ないが、駅周辺には
多岐にわたる多風俗店
が存在する。多風俗店
が並ぶこの街には、
多岐にわたる多風俗店
が存在する。多風俗店
が並ぶこの街には、



ミクとイケメンは、たのしかったわ
イケメン「それはよかった」
「ミク「テクノミュージアム、たのしかったわ」
イケメン「それはよかった」

ミク「ちよつと疲れちゃったみたい
イケメン「どきつと休んでいいな」
ちよつと休んでいいな」

ミクとイケメンは、たのしかったわ
イケメン「それはよかった」



ミク「テクノミュージアム、たのしかったわ」
イケメン「それはよかった」

ミク「ちよつと疲れちゃったみたい
イケメン「どきつと休んでいいな」
ちよつと休んでいいな」

ミクとイケメンは、たのしかったわ
イケメン「それはよかった」



理系!!!イケメンね

狙われて……る……

この精子と馬糞の造物が!



人間の便利と好奇心と
知識のよって発展してきた
機械の姿形は
今後色々な似せて
より我々にいくのかもしれない。
作られたいくかもしれない。

27 神は御自分にかたどって人を創造された。
神にかたどって創造された。

今も一部に受け入れられつつあるように、
彼らはトナリとなつていくのである。
かかつて技術者が知らず知らず近づくに、
我々の技術は知らず知らず近づくに、

らて地を従わせよ。海の
き物をすべて支配せよ。」

主なる神が地と天を造られたとき、
野の木も、野の草も生えていなかった。
上に雨をお送りにならなかったからである。
耕す人もいなかった。

しかし、水が地下から湧き出て、
潤した。主なる神は、土(アダマ)の塵で人(ア
ム)を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。
人はこうして生き

願わくば、
今後はますます発展する
科学技術がもたらす未来が、
朗らかにであることを――

は、アダムと女
22 主なる神は言われた。
「人は我々の一人のようになり、
今、手を伸ばして命の木からも取って食べ、永遠に
生きる者となるおそれがある。」



参考・引用：
http://ja.wikipedia.org/の以下の項
産業革命、豊田佐吉、ホムンクルス、錬金術、ロボット
http://www.oldbookillustrations.com/
岩波文庫「ファウスト」第二部ゲーテ作 相良守峯訳
聖書 日本聖書協会
JOJOフォント